

2016年6月号 FP武蔵野グループ



三谷ますみ（CFP®認定者）

シニア世代の生き方が注目を集めています。

私たちは、もう一度人生を生きなおせるほどの時間を持っているのです。生きていくのに困らない程度の経済的な基盤と、くたびれてはいても動くことが可能な体があればいろいろなことにトライできるのです。

働くにこだわるもよし、趣味にはしるもよし、のんびりとした生活もまた良しです。

大人になって学び直すもの良いですね。

わたしはNPO法人FP武蔵野グループでもシニア世代中心の相談をお受けしたり、セミナーをしてきました。また、他にもいくつかのNPO法人に所属しています。その中の一つ、NPO法人ら・し・さは早くから終活に取り組んでいて、エンディングノートの名前が知れ渡る前から独自のノートを作成し、終活のツールとして使用しています。

そのNPO法人ら・し・さでは今までの活動の集大成として、「終活アドバイザー協会」を立ち上げて「終活アドバイザー」資格の認定を行うこととなりました。

終活が一大ブームとなり、終活に関する様々な資格が作られています。でも、その内容はというと…。

きちんと終活に向き合いたい人に向けて、1年かけてテキストを書き下ろしました。やさしい文章で読みやすいけれど、葬儀や片付けだけではない、広く人生

後半期の問題や制度、知識を網羅したものです。

ユーキャンの通信教育で勉強できます。シニア世代の方、シニア世代を仕事の対象としている方に活用してほしいと思っています。

60歳時点でこれからの生活を考え、75歳時点でもう一度見直し、修正をする。仕事としてはかかわりを持ちますが、私的には、ずーっと終活を考えていては終活疲れを起こします。

ポイントを押さえたら、あとは充実したセカンドライフを楽しみましょう！

終活アドバイザー協会のHPは

<http://shukatsu-ad.com/>

NPO法人FP武蔵野グループ

NPO法人ら・し・さ

三谷 ますみ